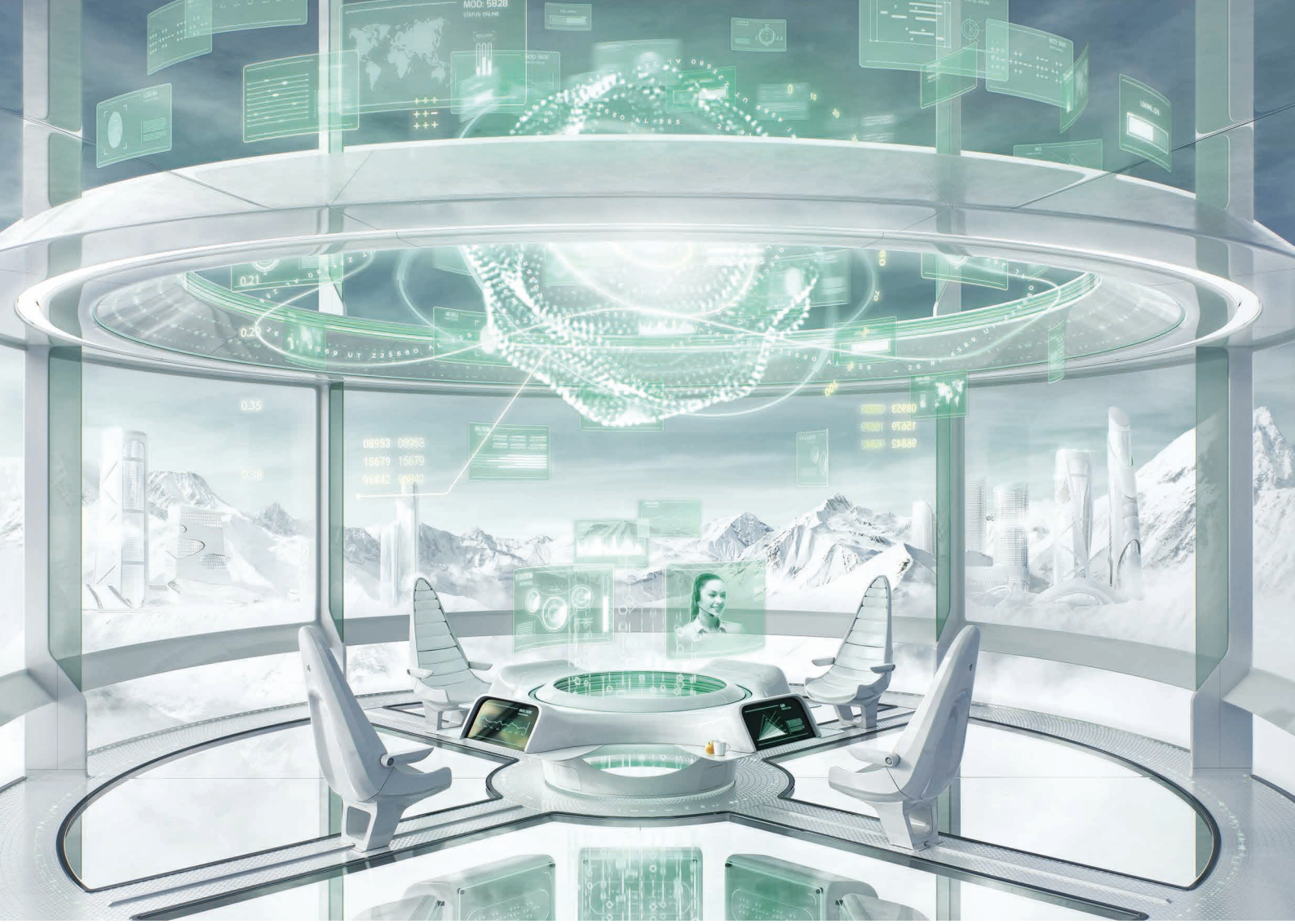


従業員の効果的な
トレーニング。
マネージャーにとって
使いやすく。

k-asap.com

Kaspersky ASAP：Automated Security Awareness Platform

kaspersky BRING ON THE FUTURE

Kaspersky
Automated Security
Awareness Platform

Kaspersky ASAP：Automated Security Awareness Platform

サイバーインシデントの 80% 以上は人為的ミスによるものです。従業員に起因するインシデントからの復旧にあたり、企業は数百万ドルを失っています。しかし、このような問題の防止を目指した従来型のトレーニングプログラムは効果が限定的で、たいていは必要なふるまいを引き出せずに終わっています。

人為的ミスは今日最大の
サイバーリスク

1,195,000 ドル
企業組織あたり
従業員が IT リソースを不適切に使用することによるデータ漏洩の平均的な財務上の影響*

116,000 ドル
SMB あたり
従業員が IT リソースを不適切に使用することによるデータ漏洩の平均的な財務上の影響*

52%
の企業
従業員を企業のサイバーセキュリティに対する最大の脅威と見なす**

30%
の従業員
業務用 PC のログインおよびパスワードの詳細を同僚と共有していることを認める***

23%
の組織
企業データの保存についてサイバーセキュリティのルールやポリシーを設定していない***

効果的なセキュリティ認識プログラムに対する障壁

企業がセキュリティ認識プログラムの実装を切望している中、その多くはプロセスと成果に不満を持っています。一般的に必要な経験とリソースを持たない中小企業は、特にこの部分に課題を抱えています。

受講者にとって非効率的：

難しくて退屈でどうでもいい仕事と思われている

「やり方」ではなく「してはならないこと」

知識が定着しない

読んだり聞いたりすることは実行することほど効果的でない

管理上の負担：

どのようにプログラムを作成して目標を設定するか

どのようにトレーニングの割り当てを管理するか

どのように進捗状況をコントロールするか

どのようにして従業員にトレーニングに参加してもらうか

* レポート：「On the Money:Growing IT Security Budgets to Protect Digital Transformation Initiatives」、Kaspersky Lab、2019 年

** 調査：「The cost of a data breach」、Kaspersky Lab、2018 年春。

*** 「Sorting out a Digital Clutter」、Kaspersky Lab、2019 年。

あらゆる規模の組織にとって効率的で簡単な認識管理

Kaspersky Security Awareness トレーニングポートフォリオの中核をなす Automated Security Awareness Platform についてご紹介します。

このプラットフォームは、1 年を通して従業員が強固で実践的なサイバーハイジーンスキルを身につけるためのオンラインツールです。プラットフォームを開始して管理するのに特別なリソースや準備は必要ありません。企業の安全なサイバー環境を実現するプロセスのすべてのステップにヘルプが組み込まれています。

認識プログラムを評価する方法

認識プログラムを選ぶ際に最も重要な基準の 1 つは効率です。ASAP では、トレーニングコンテンツと管理の効率が考慮されています。このプラットフォームのコンテンツは、コンピテンシーモデルをベースにしており、従業員全員が持つべき実践的かつ必要不可欠な 350 のサイバーセキュリティスキルで構成されています。このようなスキルが身についていなければ、無知であれ怠慢であれ、従業員はビジネスを害する可能性があります。

効率的なトレーニング

一貫性	– 考え抜かれ、しっかり構成されたコンテンツ – 双方向のレッスン、絶え間ない補強、テスト、確実にスキルを適用するための模擬フィッシング攻撃 トレーニング教材とその構成は、人間の記憶、つまり情報を吸収して定着させる能力の特性に合わせて準備されています。
実用的で魅力的	– 従業員の日常業務に関連 – すぐに使えるスキル 従業員になじみのある実生活での例を使うことで、学習者のエンゲージメントを高め、情報を記憶にとどめやすくしています。
ポジティブ	– 安全なふるまいへの積極的な働きかけ – 禁止事項ではなく「理由」と「方法」を説明する ルールや制限が多すぎると不満が出てきますが、人の自然な考え方に沿った説明や信念があれば選定やふるまいの変化につながります。

簡単な管理

管理しやすい	学習管理を完全に自動化することで、プラットフォーム管理者が介入することなく、すべての従業員のセキュリティスキルを彼らのリスクプロファイルに適したレベルに到達させることができます。
制御しやすい	「オールインワン」のダッシュボードと実用的なレポート
参加しやすい	招待状や動機付けメール、受講者と管理者に向けた週 1 回のレポートがプラットフォームから自動で送信されます。

ASAP 管理：
完全自動化でシンプル

4 つの簡単なステップでプログラムを開始

ユーザーを
アップロード

リスクプロファイル別に
ユーザーを分けて、グループごと
に目標レベルを設定

トレーニングを
開始

ASAP による
自動トレーニング
管理

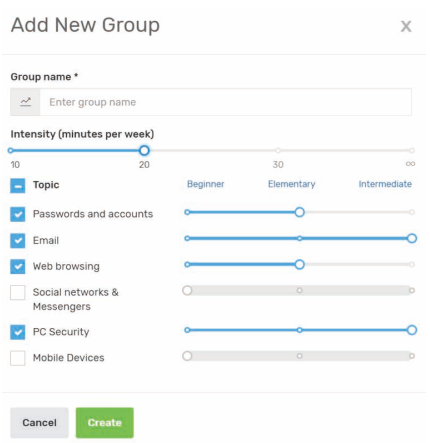
管理者が考えて決定しなければならない
ステップはこれだけです。

プラットフォームがペースや目標レベルに
基づいてグループごとに学習スケジュール
を作成し、実用的なレポートや推奨事項
を提供します。

各従業員のペースや学習能力に合わせる

- プラットフォームは、ユーザーが基礎を学習してテストに合格したことを自動的に確認してから次のレベルに進む
- 個人の進捗状況分析や手作業での調整など、管理に時間をかける必要はない

柔軟な学習パス



各リスクプロファイルに固有の学習パスの利点

自動ルールを使用し、希望の学習目標レベルに基づいて、特定のグループに従業員を割り当てます。この目標レベルは、その従業員に固有の役割が企業にもたらすリスクに応じて変わります。リスクが高いほど目標学習レベルは高くしなければなりません。たとえば、IT または会計担当者は、一般的に他の従業員よりリスクが高くなります。

柔軟な学習

- トレーニング範囲はきわめて柔軟でありながら、一連の自動学習管理の利点も保持
- 各トレーニンググループで、以下を選択可能：
  - グループの受講者が学習しなければならないトピック（今すぐトレーニングしないトピックをスキップ可能）。
  - 特定のトピックごとに受講者が達成したい目標レベル。
    従業員は無関係なトピックの学習で勤務時間を無駄にせずに済みます。

実用的なレポートをいつでも入手可能

- 管理に必要な情報がすべてダッシュボードに表示される
- 成果を向上するための提案を得られる
- 1 回クリックするだけでメインページからレポートをダウンロード。メールでレポートを受け取る頻度を設定可能。

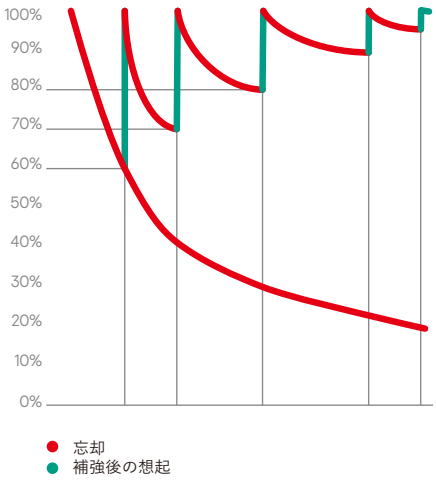
ASAP の方法論

継続的な強化学習

- シンプルなものから複雑なものへと、トピックごと、レベルごとに学習する知識を増やす
- これまでに得た知識を新たなコンテキストで拡大し、適用する

エビングハウスの忘却曲線

繰り返し補強することで強固なスキルを構築



多様なコンテンツ

- 各レベルに含まれるもの：双方向レッスンの補強アセスメント（必要に応じて、テストや模擬フィッシング攻撃）
- すべてのトレーニング要素が各ユニットで教わる特定スキルをサポートするため、スキルが確実に身について新たな望ましいふるまいに組み込まれる

インターバル学習

- エビングハウスの「忘却曲線」 – 人間の記憶の特性に基づいた学習方法
- 反復によって安全な習慣を確立し、忘れないようにする
- すべてのモジュールで補強

トレーニングトピック

各トピックは、具体的なセキュリティスキルを詳しく示した複数のレベルで構成されています。レベルは、排除できるリスクの程度に応じて定義されています。通常、最も簡単な大規模攻撃から保護するにはレベル 1 で十分ですが、最も巧妙な標的型攻撃から保護するには次のレベルを学習する必要があります。

- パスワードとアカウント
- メール
- Web の閲覧
- ソーシャルネットワークとメッセンジャー
- PC のセキュリティ
- モバイルデバイス
- 機密データ
- GDPR（一般データ保護規則）

例：「Web の閲覧」トピックでトレーニングするスキル

初心者 大規模（安価で簡単な）攻撃を防ぐ	**初級** 特定のプロファイルに対する大規模攻撃を防ぐ	**中級** 巧妙な集中攻撃を防ぐ	**上級*** 標的型攻撃を防ぐ
以下を含む 13 のスキル： – PC を設定する（アップデート、ウイルス対策ソフト） – 明らかに悪意のある Web サイトを無視する（ソフトウェアのアップデート、PC パフォーマンスの最適化、SMS の送信、プレイヤーのインストールなどを要求するサイト） – Web サイトからの実行ファイルを絶対に開かない	以下を含む 20 のスキル： – 信頼できるサイトにのみ登録 / ログイン – 数字のリンクを避ける – 信頼できるサイトにのみ機密情報を入力する – 悪意のある Web サイトの特徴を見分ける	以下を含む 14 のスキル： – 偽リンクを見分ける – 悪意のあるファイルやダウンロードを見分ける – 悪意のあるソフトウェアを見分ける	以下を含む 13 のスキル： – 巧妙な偽リンクを見分ける（企業の Web サイトのように見えるリンク、リダイレクトされるリンクなど） – ブラック SEO サイトを避ける – 終了したらログアウトする – 高度な PC 設定（Java の無効化、AdBlock、NoScript の利用など）
	+ 初級スキルの補強	+ これまでのスキルの補強	+ これまでのスキルの補強

トピックで扱う主なテーマ：リンク、ダウンロード、ソフトウェアのインストール、登録とログイン、支払い、SSL

* 2022 年に追加予定

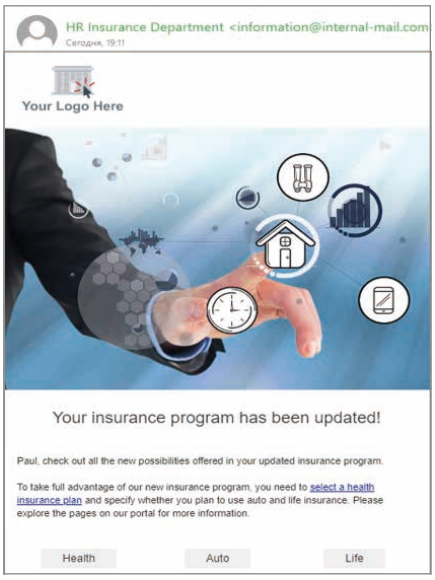
言語

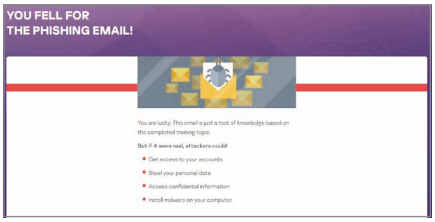
プラットフォーム（受講者用と管理者用インターフェイスの両方）では、次の言語を利用できます：

- アラビア語
- オランダ語
- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- イタリア語
- ポルトガル語
- ロシア語
- スペイン語
- チェコ語
- カザフ語
- ポーランド語
- スロベニア語
- ルーマニア語
- トルコ語
- ハンガリー語
- デンマーク語
- スウェーデン語
- ギリシア語*
- セルビア語
- ブラジル（ポルトガル語）*
- 日本語

* は 2021 年第 1 四半期に提供予定

編集可能な模擬フィッシングのテンプレートとフィードバックの例





バランス良く構成されたコンテンツと実生活との関連性が効率を実現

ASAP の学習原理は、人間の性質、つまり情報を知覚して吸収する能力の特性を考慮した方法論に基づいています。コンテンツには、従業員個人にとってのサイバーセキュリティの重要性を強調する実生活での例やケースが多く含まれています。プラットフォームは知識を提供するだけでなくスキルのトレーニングに重点を置いているため、実践的な演習や従業員に関連するタスクが各モジュールの中心となっています。

モジュールは、様々なタイプの演習を組み合わせることでユーザーの興味や注意を引きつけ、安全なふるまいを学習して習得するためのモチベーションを高めます。

視覚的なスタイルやテキストは、様々な言語に翻訳されるだけでなく、異なる文化や地域の考え方を反映して調節されています。

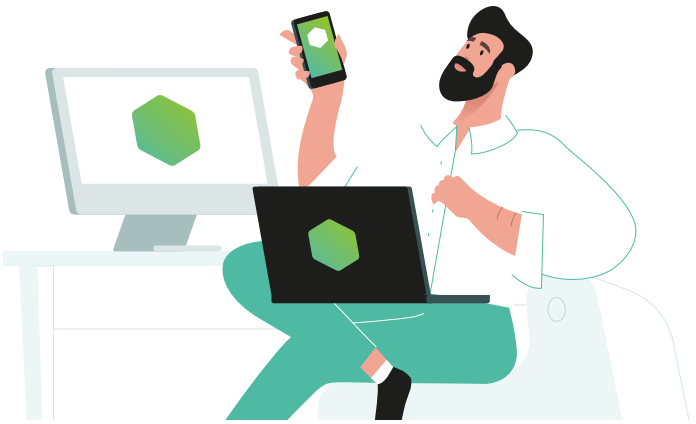
シミュレーションベースのタスクと演習で実践的なスキルを構築し、ユーザーを楽しませてモチベーションを高める

模擬フィッシングキャンペーン

フィッシングキャンペーンは、フィッシング攻撃を回避する従業員の実践的なスキルをテストするために、メインのトレーニングプロセスに追加されるコンテンツです。これによって、トレーニングマネージャーは、ユーザーに不足している知識を把握し、問題があるトピックの学習を促すことができます。

このプラットフォームにはフィッシングのサンプルを含むメールテンプレートが用意されており、利用可能なすべての言語でプラットフォームユーザーに送信できます。一連の利用可能なテンプレートは、定期的に新しいものに更新されます。また、事前に定義したテンプレートに基づいてカスタムメールを作成することもできます。

トレーニングを始める前に模擬フィッシング攻撃を試して、従業員のレジリエンスを確認しましょう。従業員や管理者がトレーニングのメリットを確認するのに役立ちます。



Kaspersky Security Awareness – IT セキュリティスキルの習得に向けた新たなアプローチ

主要なプログラムの差別化要因

充実したサイバーセキュリティの専門知識

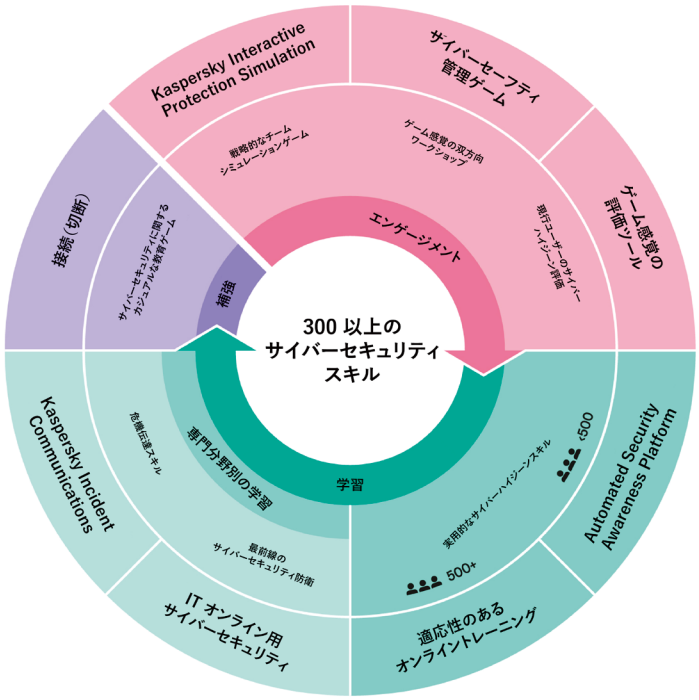
サイバーセキュリティにおける 20 年以上の経験を基に、製品の中心となるサイバーセーフティのスキルセットを構築しています。

組織のあらゆるレベルで従業員のふるまいを変えるトレーニング

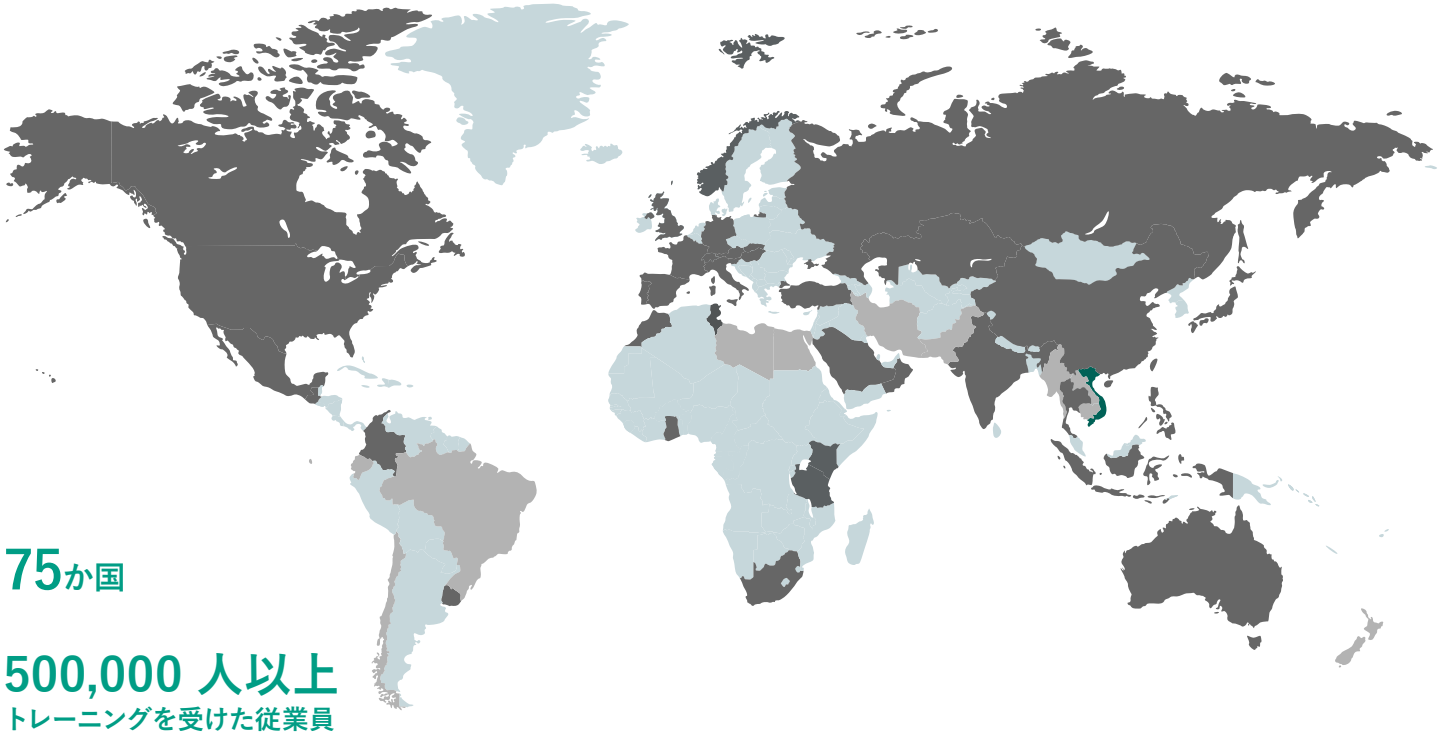
ゲーム感覚のトレーニングがエデュテインメントを通してエンゲージメントとモチベーションを高め、学習プラットフォームがサイバーセキュリティスキルセットの習得を支援して学んだスキルの定着を促します。

Kaspersky Security Awareness は、組織のサイバーセーフティ全体において従業員のサイバーセキュリティへの意識を高めて役割を果たすように促す、とても魅力的で効果的なトレーニングソリューションです。ふるまいに持続可能な変化をもたらすには時間がかかるため、Kaspersky は複数のコンポーネントを含む継続的な学習サイクルを構築するアプローチをとっています。

異なる組織レベルに対応する様々なトレーニングフォーマット



全世界の Kaspersky Security Awareness



75か国

500,000 人以上
トレーニングを受けた従業員

Kaspersky ASAP の無料試用版：k-asap.com/ja
企業向けサイバーセキュリティ：www.kaspersky.co.jp/enterprise
Kaspersky Security Awareness：www.kaspersky.co.jp/awareness
IT セキュリティニュース：business.kaspersky.com

www.kaspersky.co.jp

kaspersky BRING ON THE FUTURE